

記 者 会 見

日時：令和5年1月5日（木）14時～

場所：伊達市役所東棟 401・402会議室

- 1 市長年頭あいさつ
- 2 10年後に目指す伊達市の将来像が決定 資料2（未来政策部 総合政策課）
- 3 令和5年伊達市二十歳のつどいを開催 資料3（教育部 生涯学習課）
- 4 伊達市の魅力PRイベントに出展 資料4（産業部 農政課）
- 5 伊達市歴史文化講演会を開催 資料5（教育部 生涯学習課）
- 6 令和4年度伊達市立志式 資料6（こども部 こども未来課）
- 7 「4代目伊達な宣伝部長」が決定 資料7（総務部 秘書広報課）

10 年後に目指す伊達市の将来像が決定 ～伊達市第 3 次総合計画～

伊達市では、社会環境や市民ニーズの変化に的確に対応し、将来にわたって魅力と活力のある伊達市を築いていくため、新たなまちづくりの指針となる第 3 次総合計画を策定しました。

1 策定の経緯

地方自治体が策定する計画は分野ごとにたくさんありますが、総合計画はこうした各種計画のうち、一番上に位置する「最上位計画」であり、最も重要な計画です。本計画に市民の声を十分に反映させるため、市民および中学生を対象としたアンケート調査、各種団体の代表者等による分野別意見交換会、市民ワークショップなどを行いました。

2 特色

本計画は、計画の役割や社会環境の変化を踏まえ、次のような特色を持つ計画として策定しました。

◆「読んでわかる」計画

市民目線に立ったシンプルでわかりやすい構成・内容・表現とすることで、誰もが「読んでわかる」計画として策定。

◆「あるもののばし」の計画

市の特性を再発見し、それを活かして伊達市らしさを追求する、ないものねだりではなく「あるもののばし」の計画として策定。

◆「経営の効率化」につながる計画

施策・事業の選択と集中を行うとともに、PDCAサイクルの運用が容易に行える仕組みづくりを行い、「経営の効率化につながる」計画として策定。

3 内容

(1) 第 3 次総合計画基本構想の計画期間

令和 5 年度から令和 14 年度までの 10 年間

(2) 10 年後に目指す将来像

「人と緑と歴史が結び合う ひかり輝く田園空間・伊達市」

多くの若者が住み、こどもの声が響き、自然と都市が調和する、美しい田園風景に包まれた未来に輝く伊達市を創っていくという想いをこめ、上記のとおり定めました。

(3) 基本目標

将来像実現のため、6つの基本目標を定め、まちづくりに取組みます。

- ①安全・安心できれいなまち
- ②健やかでやさしい健康・福祉のまち
- ③未来を拓く人を育む教育・文化のまち
- ④活力とにぎわいあふれる産業のまち
- ⑤便利で快適に暮らせるまち
- ⑥みんなでつくる協働のまち

(4) 概要

別紙のとおり

※伊達市第3次総合計画は、令和5年4月に市ホームページで公表するほか、概要版を作成し、市政だよりと併せて夏頃に各家庭にお配りする予定です。

伊達市第3次総合計画の概要

＜計画の役割＞

市民みんなのまちづくりの目標

市民にとっては、本市の将来像や、その実現に向けた取組を行政と共有し、まちづくりに積極的に参画・協働していくための目標となるものです。

市行政の総合的な経営指針・主張

市行政にとっては、魅力と活力のあるまちをつくり上げ、将来にわたって持続していくための総合的な経営指針となるとともに、国や福島県、周辺自治体に対し、伊達市の主張を示すものです。

＜計画の構成と期間＞

基本構想

本市が10年後に目指す将来像と、それを実現するための計画の体系や方針などを示したものです。

計画期間は、令和5（2023）年度から令和14（2032）年度までの10年間とします。

基本計画

基本構想に基づき、今後行う取組を示したもので、社会環境や市民ニーズの変化に対応できるよう、前期・後期にわけて策定します。

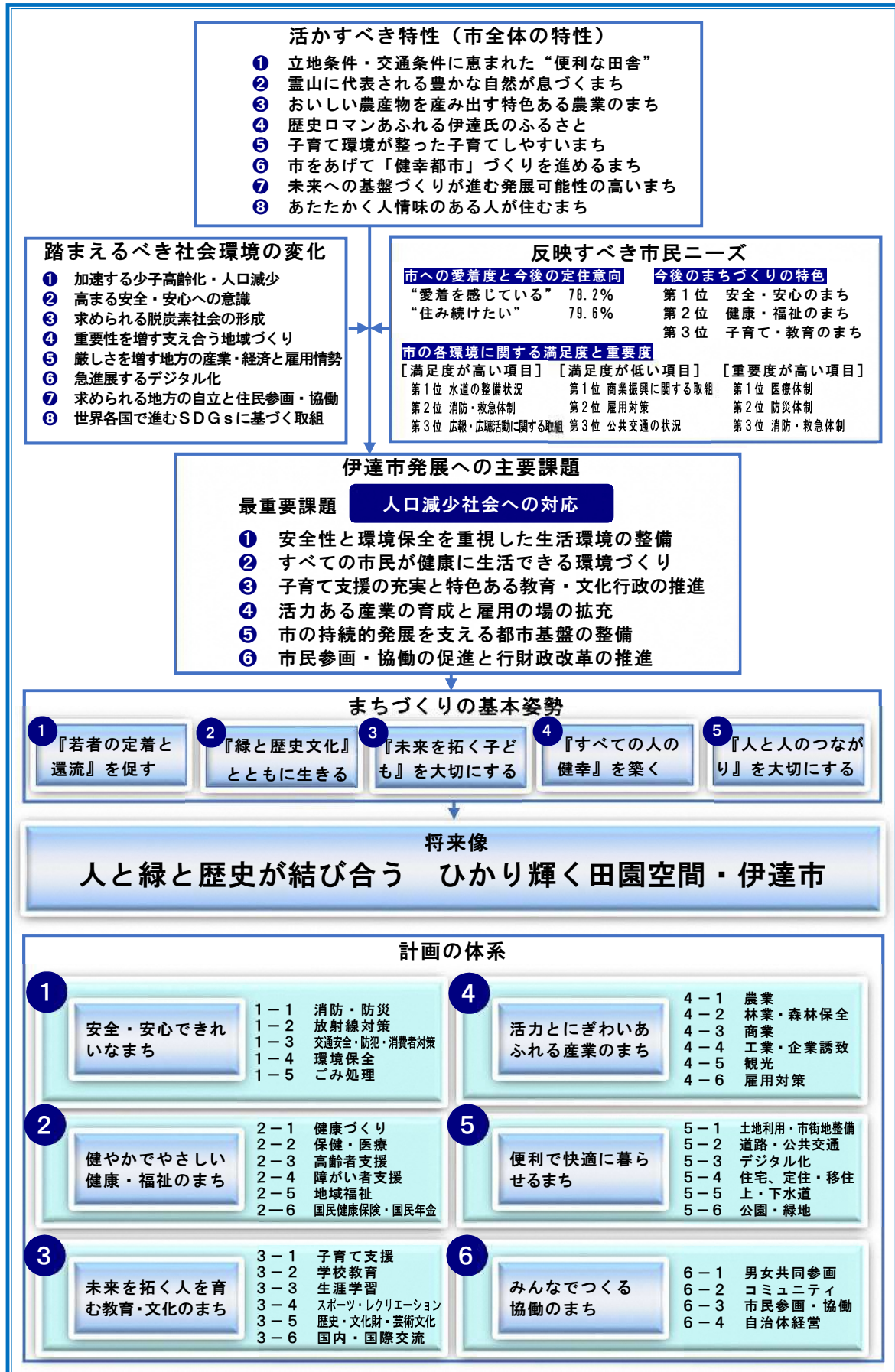
前期基本計画が令和5（2023）年度から令和9（2027）年度までの5年間、後期基本計画が令和10（2028）年度から令和14（2032）年度までの5年間とします。

実施計画

基本計画に基づき、今後行う具体的な事業等を示したもので、別途策定します。

計画期間は、向こう3年間とし、毎年度見直しを行います。

＜伊達市第3次総合計画 総論・基本構想の構成＞



担当 | 教育部生涯學習課
電話 024-573-5709

伊達市の魅力 P R イベントに出展

伊達市では、東京ドームの人気イベント「ふるさと祭り東京 2023」に出展することをはじめ、一大消費地の東京都内や仙台市内で伊達市産農作物を含めた伊達市の魅力 P R を実施します。

(1) ふるさと祭り東京 2023-日本のまつり・故郷の味-

目的：多くの集客を見込めるイベントにおいて、生産開始から 100 周年を迎えた伊達のあんぽ柿を中心に農産物 P R を行い、伊達市の魅力を多くの来場者に知ってもらう機会とします。

日時：令和 5 年 1 月 13 日（金）～22 日（日） ※10 日間

10：00～21：00（22 日は 18：00 まで）

※ 1 月 13 日には市長自ら特設ステージで伊達市を P R します。

場所：東京ドーム

目標入場者数：38 万人 ※10 日間

販売商品：あんぽ柿、いちご、伊達鶏の肉ゴロっとおにぎり等

主催：ふるさと祭り東京実行委員会

(2) 日本橋イベントスペースにおける農産物等 P R

目的：全国のアテナショップが集まる日本橋は地方の特産品を求めて来訪される方も多く、伊達市について知ってもらう機会として、イベントブースを市で貸し切り、伊達市産農産物等の販売や観光 P R を行います。

日時：令和 5 年 1 月 19 日（木）～20 日（金） 10：00～16：00

場所：日本橋プラザビル 1 階南広場【屋外】（東京都中央区日本橋 2-3-4）

販売商品：あんぽ柿、いちご、伊達鶏の加工品

主催：伊達市

(3) イオンスタイル仙台卸町における市長トップセールス

目的：イオン東北株式会社と宮城県内での販売促進を協力して行っており、伊達のあんぽ柿についても「にぎわい東北」商品として東北管内のイオン各店舗で販売しています。あんぽ柿の出荷に

併せて、旬な伊達市産農産物等のPRを市長自ら行うことにより、
更なる消費拡大を目指します。

日時：令和5年1月28日（土）11：00～

場所：イオンスタイル仙台卸町 1階 青果売り場脇特設ステージ

（宮城県仙台市若林区卸町1丁目1－1）

販売商品：あんぽ柿、いちご、伊達鶏の加工品

主催：伊達市、イオン東北株式会社



担当 | 産業部農政課
電話 024-573-5635

伊達市歴史文化講演会を開催

伊達市では、史跡^{だてし}伊達氏梁川遺跡群へ「堂庭遺跡」と「岩地蔵遺跡」の追加指定を記念し、本市特有の伊達氏や蚕糸業に関する史跡や重要文化財の持つ魅力について市民にわかりやすく発信することで、伊達市の歴史文化を再発見し、理解を深めることを目的に歴史文化講演会を開催します。

(1) 日時 令和 5 年 1 月 21 日 (土) 13:00～15:30

(2) 場所 伊達市立梁川小学校講堂 (福島県伊達市梁川町字北本町 21-1)

(3) 定員 100名

(4) 内容 【第 1 部】伊達の歴史紹介：(生涯学習課職員)

【第 2 部】パネルディスカッション

パネリスト：伊達市長 須田博行

伊達市ふるさと大使

高島 英也 さん

長沢 裕 さん

小林 アリス さん

コーディネーター：伊達氏^{だてし}梁川遺跡群保存活用計画策定委員会委員

飯村 均さん

(5) 申込方法 伊達市保原歴史資料館に電話でお申し込みください。

Tel.024-575-1615

(6) 主催者 伊達市教育委員会



「堂庭遺跡」



「岩地蔵遺跡」

担当 | 教育部生涯学習課

電話 024-573-5804

令和 4 年度伊達市立志式

伊達市では、古来の成人式で元服にあたる 14 歳に「志」を立て、大人としての自覚を深める儀式として立志式を開催します。

立志式は合併前の昭和 60 年旧保原中学校から実施しており、今年度は芸術鑑賞会を合わせて実施し、文化芸術を通して「生きる力」の醸成を図ります。

(1) 日時 令和 5 年 1 月 31 日(火)

午前の部	式典 9 : 20 ~ 9 : 50 芸術鑑賞会 10 : 10 ~ 11 : 40	梁川中学校 松陽中学校 霊山中学校 福島県立だて支援学校
午後の部	式典 13 : 30 ~ 14 : 00 芸術鑑賞会 14 : 20 ~ 15 : 50	伊達中学校 桃陵中学校 月舘学園中学校

(2) 場所 保原体育館

(3) 対象 市内中学 2 年生 454 名 (うち区域外就学者 11 名)

(4) 内容 式典 + 芸術鑑賞会

【式典】

- ・ 立志証書授与・式辞(市民会議会長)
- ・ 励ましの言葉(代表の校長先生)・誓いの言葉(代表生徒)

【芸術鑑賞会】

◆ 演目 : さーかす (別紙資料のとおり)

現代っ子の主人公の心の成長を描いた物語で、戦後、日本が今よりもずっと貧しかった頃、そういう時代を一生懸命に生きたサーカス団が主人公の前に現れ、現代っ子の主人公の心に生きる力を吹き込みます。(文化庁の巡回公演事業を利用して、ナチュラルダンスステアトルによる現代舞踊の公演。)

(5) 主催

伊達市青少年育成市民会議

伊達・梁川・保原・霊山・月舘の各地域青少年育成推進協議会

(6) 共催

伊達市・伊達市教育委員会

担当 | こども部こども未来課
電話 024-573-5691

い ちから
“生きる力の”
さーかす

みんなちがって

みんないい

金子みすゞ

れいわ ねんど
令和4年度

ぶんかげいじゅつ こどもいくせいすいしんじぎょう
文化芸術による子供育成推進事業

じゅんかいこうえんじぎょう
巡回公演事業

げんだいぶよう
《現代舞踊》

こうえん
ナチュラルダンスステアトル公演

ぶんかげいじゅつ こどもいくせいすいしんじぎょう じゅんかいこうえんじぎょう
「文化芸術による子供育成推進事業—巡回公演事業—」

わ くに いちりゅうぶんかげいじゅつだんたい しょうがっこう ちゅうがっこうなど こうえん
我が国の一流文化芸術団体が、小学校・中学校等において公演し、

こども すぐ ぶたいげいしゅつ かんしょう きかい え
子供たちが優れた舞台芸術を鑑賞する機会を得ることにより、

こども はっそうりょうく のうりよく いくせい
子供たちの発想力やコミュニケーション能力の育成、

しょうらい げいじゅつか いくせい こくみん げいじゅつかんしょうのうりよく こうじょう もくてき
将来の芸術家の育成や国民の芸術鑑賞能力の向上につなげることを目的としています。

じぜん こども じつえんしどうまた かんしょうしどう
事前のワークショップでは、子供たちに実演指導又は鑑賞指導を行います。

また、実演では、できるだけ子供たちにも参加してもらいます。

No.221003230131

No.221003230131



👁️👁️ 見どころ

作品「さーかす」の個性豊かな登場人物。主人公の一郎、団長、幸子、フジオさん、犬、サーカスの団員。みんな違って、みんないい。ダンサーの豊かな表現力を見る!

物語の進行に合わせて、舞台装置がいろいろな形に変わります。何に見えるかな? 想像しながら見てみよう!

テレビのCMでも流れている曲からクラシックの曲まで幅広い音楽をものがたりに沿って楽しむ! 音楽とダンスがひとつになってものがたりをつむいでいきます。



ものがたり

「さーかす」は、主人公「一郎」の心の成長を描いたものがたりです。主人公の一郎は自分のやりたいことが見つからないで毎日をぐだぐだ過ごしていました。ある日、そんな一郎の前に昭和のサーカス団が現れます。戦後、日本が今よりもずっと貧しかった頃、もちろん携帯電話やパソコン、高いビルもなかった、そういう時代を一生懸命に生きたサーカス団が現代っ子の一郎の心に生きる力を吹き込みます。みんなの知っているサーカスとはちょっと違います。このものがたりは、主人公の一郎とみんなの、生きる力のサーカス!



パフォーマンス

友だちや先生がダンスカンパニーの一員となって登場するよ!

ワークショップで覚えたダンスを舞台上で披露してもらいます!



ぶたいげいじゅつ

舞台芸術 (ステージアーツ)

舞台芸術は、みんなで力を合わせて創り上げるものです。「さーかす」は、ものがたりや動きも、全部一から作った、オリジナル作品です。言葉にならないけれども、人間にとって大切なことを、想像力の豊かな感性で受け止め、感動的な瞬間を分かち合うためのナチュラルダンスシアトルからのメッセージです。

えんしゅつ ふりつけ
【演出・振付】

ふりつけ
【振付】

なかむら
中村 しんじ

かわの まこ
川野 眞子

しゅつえん
出演



だんちよう
団長

なかむら
・ ・ ・ 中村 しんじ

いちろう
一郎

くにえだ まさと
・ ・ ・ 国枝昌人

さちこ
幸子

ささき みお ささき ゆみ だぶる
・ ・ ・ 佐々木 美緒 佐々木 由美 (wキャスト)

フジオさん

つちや
・ ・ ・ ラビオリ土屋

いぬ
犬

おか ゆうな
・ ・ ・ 岡 悠奈

サーカス団

よもぎざわ たいし
蓬澤 太士

ささき ゆみ
佐々木 由美

とだ ゆみこ
戸田 裕美子

こまつ あすか
小松 あすか

かたやま さちこ
片山 幸子

やまと
大和

たかはし ゆうた
高橋 裕太

うさみ かずな
宇佐美 和奈

よしざき ゆうや
吉崎 裕哉

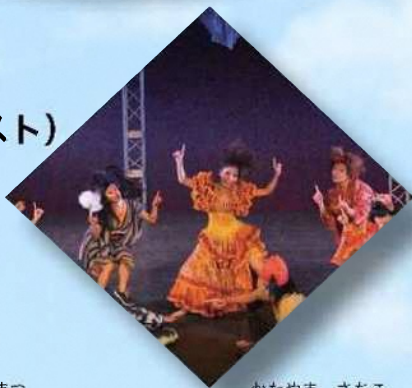
ささこ ことり
篠子 琴里

たかはし ちさと
高橋 千里

ぬまぐちけんいち
沼口 賢一

いで さおり
井出 沙織

ものがたり あんないにん
物語の案内人 ・ ・ ・ 川野 眞子



スタッフ



ぶたいかんとく さかの いちろう ゆうげんがいしゃ
〈舞台監督〉 阪野 一郎 有限会社ベジタブルマンスタジオ 〈照明〉 森 規幸 有限会社バランス

おんきょう あめたに けいすけ えいそう にみや ゆう せいさく かぶしがいいしゃ
〈音響〉 飴谷 圭介 〈映像〉 仁宮 裕 〈制作〉 株式会社ナチュラルダンスシアトル

ナチュラルダンスシアトル

たんとう くぼた ひろみ
担当： 久保田 広美

しぜん おどり げき
Natural dance theatre

だいひょう なかむら えんしゅつか ふりつけか ぶようか こくりつぶようがっこう そつぎょうご
代表の中村しんじ【演出家・振付家・舞踊家】はベルギー国立舞踊学校を卒業後、

ヨーロッパで7年間、舞踊家として活動したのち、帰国。

1991年、自らのダンスカンパニー『ナチュラルダンスシアトル』を設立。

1998年「ありす」、2000年「ピノッキオ」(新国立劇場)など次々とオリジナル作品を世に

送り出し、2006年芸術選奨文部科学大臣賞受賞。

ホームページURL <https://www.naturaldancetheatre.com>

「4 代目伊達な宣伝部長」が決定

自らの活動範囲の中で、本市の魅力や地域情報を自主的に発信するPRサポーターとして令和元年度よりスタートした「伊達な宣伝部長」について、「4 代目伊達な宣伝部長」を令和 4 年10月27日から12月16日にかけて募集しました。応募動機や活動予定などから書類選考を行い、下記の 9 人の皆さんに決定しました。任期は委嘱日から 2 年間となります。

1 伊達な宣伝部長（五十音順）

氏 名	地域	備考
大竹 重政（おおたけ しげまさ）	霊山	再任
齋藤 暁（さいとう あきら）	梁川	再任
齋藤 芳明（さいとう よしあき）	保原	新任
須賀 樹華（すが じゅか）	郡山市	再任
清野 公弘（せいの きみひろ）	保原	再任
樋口 達也（ひぐち たつや）	仙台市	再任
本田 貴之（ほんだ たかゆき）	伊達	再任
森藤 洋紀（もりとう ひろき）	霊山	再任
横山 項一（よこやま こういち）	保原	新任

2 宣伝部長の主な活動

- （1）自身の活動の場を通して、伊達市の魅力を自主的に発信する活動
 - ・ 市外の友人、仕事先、趣味の仲間などに紹介
 - ・ 自身の SNS（ブログ、facebook、Twitter 等）への投稿
 - ・ 伊達市の隠れた魅力、地域の情報の掘り起こし
- （2）伊達市シティプロモーション推進事業への協力
アンケートへの協力、市発行の冊子等への寄稿、交流会等への参加など

3 委嘱期間 令和 5 年 1 月 29 日から 2 年間

初代伊達な宣伝部長 4 名

※委嘱期間令和 2 年 1 月 29 日～令和 4 年 1 月 28 日

2 代目伊達な宣伝部長 8 名

※委嘱期間令和 3 年 1 月 29 日～令和 5 年 1 月 28 日

3 代目伊達な宣伝部長 6 名

※委嘱期間令和 4 年 1 月 29 日～令和 6 年 1 月 28 日